

都市再生整備計画(第1回変更)

五箇^ご地区^か

福井県 ^{えちぜん}越前市

平成23年3月

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1 :「和紙の里」としての一体性及び拠点性を創出し、地域一体としての魅力を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の各種資源を相互に結ぶ歩行者回遊コースを整備する。その際、景観性に優れた各種資源に調和するよう道路空間のグレードアップを図る。 ・現在ある良好な景観を保全するとともに、歩行者回遊コースの整備等に併せて道路沿道等においても良質な街並み景観が形成されるよう、景観誘導に向けた取り組みを展開する。 ・「和紙の里」を代表する2つの拠点である大滝神社周辺及び和紙の里通り周辺において、それぞれの魅力を更に高めるため、個々の施設のグレードアップを図る。 ・「和紙の里」に住む人、訪れる人の利便性を高めるため、案内サインの充実、ポケットパークや駐車場の整備等を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「神と紙の郷」回遊コース整備事業(基幹事業、高質空間形成施設) ・福井の伝統的民家普及促進事業(関連事業、補助) ・街なみ景観整備助成事業(提案事業、地域創造支援事業) ・回遊コースサイン整備事業(基幹事業、地域生活基盤施設) ・ポケットパーク整備事業(基幹事業、地域生活基盤施設) ・駐車場整備事業(基幹事業、地域生活基盤施設) ・公開空地整備事業(基幹事業、地域生活基盤施設)
<p>整備方針2 :地域資源を活かした景観づくり、安心・安全に暮らすための環境整備などにより、住み心地のよい環境を創出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民が誇りを持って暮らせるよう、区内にある良好な景観資源を保全するとともに、それらと調和した良質な街並み景観への誘導を図るための取り組みを展開する。 ・地域住民が安心・安全に暮らせるよう、側溝の修繕など居住環境の改善を行う。 ・また、地域の景観づくりや環境整備に住民等が積極的に参画できるよう、地域住民主体の自主的かつ継続的な活動に対して支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・福井の伝統的民家普及促進事業(関連事業、補助)(再掲) ・街なみ景観整備助成事業(提案事業、地域創造支援事業)(再掲) ・道路側溝整備事業(基幹事業、道路) ・神宮川通常砂防事業(関連事業、補助) ・ポケットパーク整備事業(基幹事業、地域生活基盤施設)(再掲) ・公開空地整備事業(基幹事業、地域生活基盤施設)(再掲) ・景観まちづくり支援事業(提案事業、まちづくり活動推進事業)
<p>整備方針3 :地域住民等の自主的かつ持続的な活動を活性化し、地域活力を創出する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の景観づくりや環境整備に積極的に住民等が参画できるよう、地域住民等が主体となった自主的かつ継続的な活動を支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・景観まちづくり支援事業(提案事業、まちづくり活動推進事業)(再掲)
<p>その他</p> <p>《事業終了後の継続的なまちづくり活動》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本地区内では大滝地区において、住民による「大滝の未来を考える会」が組織化され、昭和61年から継続的に活動を進めている。今後は大滝地区での取り組みを参考にしつつ、交付対象事業による自主的かつ持続的活動に対する支援を通じて、その他地区における新たな主体によるまちづくり活動を促し、まちの維持・管理活動や環境整備の実施など地域独自のまちづくり活動を積極的に展開する。 <p>《交付期間中の計画の管理について》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該都市再生整備計画の策定に関連して結成された「まちづくり委員会」を母体とした組織を交付期間中も継続して運営する中で、各交付対象事業の進捗状況や成果を把握し、その後の事業の進め方や計画の見直し、精査を行いつつ、より効果的なまちづくり施策の実現を目指す。 	

都市再生整備計画の区域

五箇地区(福井県越前市)	面積	114 ha	区域	不老町、大滝町、岩本町、新在家町、定友町、粟田部町、南小山町の一部
--------------	----	--------	----	-----------------------------------

